

## 2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	医薬品の適正利用		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	川原 一仁	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
登録販売者として必要な医薬品の適正な使用情報や安全対策を実践できるようになるための内容とする。						
《成績評価の方法と基準》						
①試験70点 ②出席20点 ③平常点10点						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
医薬品登録販売者試験対策テキスト 発行所:(株)じほう プリント						
《授業外における学習方法》						
配布したプリントや改正登録販売者標準テキストで毎日必ず振り返り、学習内容の理解を深める。						
《履修に当たっての留意点》						
OTCで用いられる有効成分に関して ● 基本的な効能効果とその特徴 ● 飲み方飲み合わせ・年齢・基礎疾患等、効き目や安全性に影響を与える要因 ● 起こり得る副作用等を理解し、購入者への情報提供や相談対応に活用できる。その為に知識とスキルを身に付けていこう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の適正使用情報について説明できる			特になし
		各コマにおける授業予定	医薬品の適正使用情報①			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の適正使用情報について説明できる	テキスト		前回授業の見直し
		各コマにおける授業予定	医薬品の適正使用情報②			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の適正使用情報について説明できる	テキスト		前回授業の見直し
		各コマにおける授業予定	医薬品の適正使用情報③			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の安全対策について説明できる	テキスト		前回授業の見直し
		各コマにおける授業予定	医薬品の安全対策①			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の安全対策について説明できる	テキスト		前回授業の見直し
		各コマにおける授業予定	医薬品の安全対策②			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の副作用による健康被害の救済について説明できる	テキスト	前回授業の見直し
		各コマにおける授業予定	医薬品の副作用による健康被害の救済		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	一般用医薬品に関する主な安全対策について説明できる	テキスト	前回授業の見直し
		各コマにおける授業予定	一般用医薬品に関する主な安全対策		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	医薬品の適正利用について合格レベルにある	テキスト	登録販売者試験過去問を解いてください
		各コマにおける授業予定	総まとめ		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			